

# 奈良県の経済動向の概要(令和元年10月)

別紙

統計分析課

## 奈良県の主要経済指標の動き(対前年同月比)

指標名	消費		生産	投資
	百貨店・スーパー 販売額【全店】	新車販売台数	鉱工業生産指数	新設住宅着工戸数
6月				
7月				
8月				
9月				
最新月の動き	<b>▲0.4%</b> 19ヶ月連続の <b>減少</b>	+16.9% 6ヶ月連続の <b>増加</b>	<b>▲10.1%</b> 【前月比】 2ヶ月ぶりの <b>低下</b>	<b>▲7.7%</b> 2ヶ月連続の <b>減少</b>

指標名	投資	金融	雇用	
	建築着工床面積	国内銀行貸出残高	有効求人倍率 【就業地別】	新規求人倍率 【就業地別】
5月				
6月				
7月				
最新月の動き	3ヶ月後方移動平均 2ヶ月ぶりの <b>増加</b>	+0.2% 2ヶ月連続の <b>増加</b>	±0.0ポイント【前月比】 前月と同水準	+0.28ポイント【前月比】 2ヶ月ぶりの <b>増加</b>

	上昇		横ばい		低下
--	----	--	-----	--	----

## (参考)各機関の景気基調判断(総括)

	前回公表分	最新公表分
奈良財務事務所 「奈良県内経済情勢報告」	県内経済は緩やかに回復しつつある。 【4月公表分】	県内経済は緩やかに回復しつつある。 【7月公表分】
内閣府 「地域経済動向」【近畿】	弱さがみられるものの、緩やかな回復基調が続いている。【5月公表分】	一部に弱さがみられるものの、緩やかな回復基調が続いている。 【8月公表分】
近畿経済産業局 「管内経済動向」	緩やかに改善している。【9月公表分】	緩やかに改善している。【10月公表分】
日本銀行大阪支店 「関西金融経済動向」	関西の景気は、一部に弱めの動きがみられるものの、緩やかな拡大を続けている。【9月公表分】	関西の景気は、一部に弱めの動きがみられるものの、緩やかな拡大を続けている。【10月公表分】
内閣府 「月例経済報告」【全国】	景気は、輸出を中心に弱さが続いているものの、緩やかに回復している。 【9月公表分】	景気は、輸出を中心に弱さが長引いているものの、緩やかに回復している。 【10月公表分】